

# 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場会社名 OKK(大阪機工株式会社)

上場取引所 東大

コード番号 6205 URL <http://www.okk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土井 隆雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部経理部長 (氏名) 筑田 憲二

TEL 072-771-1127

四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	6,489	△69.9	△3,121	—	△3,285	—	△3,396	—
21年3月期第3四半期	21,592	—	612	—	725	—	△56	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	△47.36	—
21年3月期第3四半期	△0.79	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	40,443	17,573	43.4	244.79
21年3月期	44,725	20,618	46.0	287.16

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 17,554百万円 21年3月期 20,595百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	2.50	—	0.00	2.50
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,500	△56.8	△3,500	—	△3,800	—	△3,800	—	△52.98

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有  
 (注)詳細は、P3【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	74,058,168株	21年3月期	74,058,168株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	2,342,599株	21年3月期	2,335,469株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	71,718,942株	21年3月期第3四半期	71,924,929株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、P3【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気の下げ止まりがみられるなど一部では持ち直しつつあるものの、依然として厳しい状況のまま推移しました。

このような状況のなか、主力の工作機械は地域や業種を絞って販売を強化しましたが、企業収益の減少や景気の先行き不透明感による設備投資の抑制の影響が大きく、また競合メーカーとの価格競争も厳しさを増したことから、売上高は前年同期比75.0%減の48億4千8百万円となりました。

水道メーターについては、情報・計装システムでの販売は前年同期に比べ増加しましたが、計器は民需向け、官公庁向けともに低迷を続けており、売上高は前年同期比12.0%減の11億3千3百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比69.9%減の64億8千9百万円となりました。また、利益面においても一層の人件費削減等固定費削減に努めましたが、売上高の大幅な減少や生産調整による操業度の低下により、経常損失32億8千5百万円、四半期純損失は33億9千6百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産の部は404億4千3百万円となり、前連結会計年度末と比較して42億8千1百万円の減少となりました。これは主に、売上債権の減少20億5千9百万円、たな卸資産の減少14億8千5百万円などによるものであります。また、負債の部は、228億7千万円となり、前連結会計年度末と比較して12億3千7百万円の減少となりました。これは主に、仕入債務の減少23億9千5百万円、賞与引当金の減少2億5百万円、借入金の増加18億7千8百万円などによるものであります。

純資産の部は175億7千3百万円となり、前連結会計年度末と比較して30億4千4百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金の減少33億9千6百万円、その他有価証券評価差額金の増加4億1千4百万円などによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の通期連結業績予想につきましては、現時点においては平成21年9月30日発表いたしました数値から変更ありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

・ 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(特有の会計処理)

・ 税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(追加情報)

役員の退職金の支給に充てるため、連結子会社3社は、内規に基づく要支給額を役員退職慰労引当金に計上しておりますが、各社の取締役会において、退職慰労金制度の廃止を決議し、各社の定時株主総会において、取締役、監査役の退任時に各社の定時株主総会までの在任期間を対象とした退職金を打ち切り支給することを決議しました。

これに伴い、各社の定時株主総会までの期間に対応する役員退職慰労金相当額5千2百万円を固定負債の「その他」に含めて計上しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,021	3,629
受取手形及び売掛金	2,959	5,018
商品及び製品	4,536	5,459
仕掛品	4,033	4,592
原材料及び貯蔵品	47	51
その他	231	1,019
貸倒引当金	△55	△26
流動資産合計	15,773	19,745
固定資産		
有形固定資産		
土地	15,421	15,426
その他(純額)	6,255	6,985
有形固定資産合計	21,677	22,411
無形固定資産		
	184	198
投資その他の資産		
投資有価証券	2,473	2,078
その他	367	326
貸倒引当金	△33	△35
投資その他の資産合計	2,807	2,370
固定資産合計	24,670	24,979
資産合計	40,443	44,725
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,876	4,272
短期借入金	7,209	5,222
未払法人税等	20	18
賞与引当金	26	231
製品保証引当金	31	75
その他	994	1,448
流動負債合計	10,158	11,269
固定負債		
社債	100	—
長期借入金	2,653	2,761
再評価に係る繰延税金負債	6,007	6,007
退職給付引当金	3,022	3,113
役員退職慰労引当金	—	58
その他	929	898
固定負債合計	12,712	12,838
負債合計	22,870	24,107

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,782	5,782
資本剰余金	954	954
利益剰余金	2,854	6,250
自己株式	△524	△524
株主資本合計	9,066	12,463
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	441	26
繰延ヘッジ損益	△0	△3
土地再評価差額金	8,278	8,278
為替換算調整勘定	△231	△169
評価・換算差額等合計	8,488	8,132
新株予約権	1	—
少数株主持分	16	22
純資産合計	17,573	20,618
負債純資産合計	40,443	44,725

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	21,592	6,489
売上原価	16,591	7,170
売上総利益又は売上総損失(△)	5,000	△681
販売費及び一般管理費	4,387	2,440
営業利益又は営業損失(△)	612	△3,121
営業外収益		
受取利息	10	19
受取配当金	50	35
為替差益	183	—
その他	8	10
営業外収益合計	252	65
営業外費用		
支払利息	77	124
為替差損	—	59
租税公課	29	12
その他	32	31
営業外費用合計	139	228
経常利益又は経常損失(△)	725	△3,285
特別損失		
投資有価証券評価損	84	91
有形固定資産処分損	116	1
事務所移転費用	81	—
たな卸資産評価損	11	—
特別損失合計	293	93
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	432	△3,378
法人税等	489	22
少数株主損失(△)	△0	△4
四半期純損失(△)	△56	△3,396

【第3四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	5,085	2,484
売上原価	4,287	2,670
売上総利益又は売上総損失(△)	798	△186
販売費及び一般管理費	1,294	794
営業損失(△)	△496	△980
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	16	11
為替差益	55	31
その他	2	14
営業外収益合計	77	59
営業外費用		
支払利息	27	42
その他	7	6
営業外費用合計	34	48
経常損失(△)	△453	△970
特別利益		
役員賞与引当金戻入額	19	—
特別利益合計	19	—
特別損失		
投資有価証券評価損	26	91
有形固定資産処分損	14	0
事務所移転費用	3	—
特別損失合計	43	92
税金等調整前四半期純損失(△)	△478	△1,062
法人税等	82	5
少数株主損失(△)	△1	△1
四半期純損失(△)	△560	△1,067

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	432	△3,378
減価償却費	857	863
貸倒引当金の増減額(△は減少)	18	27
賞与引当金の増減額(△は減少)	△320	△205
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△46	—
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△147	△90
受取利息及び受取配当金	△60	△54
支払利息	77	124
有形固定資産処分損益(△は益)	116	1
投資有価証券評価損益(△は益)	84	91
売上債権の増減額(△は増加)	3,902	2,014
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,673	1,342
仕入債務の増減額(△は減少)	1,082	△2,360
その他	△218	321
小計	3,105	△1,301
利息及び配当金の受取額	60	54
利息の支払額	△91	△110
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△912	522
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,161	△835
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,258	△515
有形固定資産の売却による収入	△56	△16
有形固定資産の除却による支出	△94	—
無形固定資産の取得による支出	△57	△24
投資有価証券の取得による支出	△20	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	102
貸付けによる支出	△22	△60
貸付金の回収による収入	27	9
その他	2	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,480	△495
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	2,061	2,078
長期借入れによる収入	600	900
長期借入金の返済による支出	△899	△1,100
社債の発行による収入	—	97
自己株式の取得による支出	△298	△0
配当金の支払額	△415	△3
リース債務の返済による支出	△235	△215
その他	△11	△18
財務活動によるキャッシュ・フロー	801	1,736
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,475	401
現金及び現金同等物の期首残高	4,947	3,579
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,422	3,981

(4)継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5)セグメント情報  
(事業の種類別セグメント情報)

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	工作機械	水道メ-タ-	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	4,365	444	275	5,085	-	5,085
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	4,365	444	275	5,085	-	5,085
営業利益又は営業損失( )	461	2	12	451	(45)	496

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	工作機械	水道メ-タ-	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	1,981	349	153	2,484	-	2,484
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,981	349	153	2,484	-	2,484
営業損失( )	891	26	31	948	(31)	980

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	工作機械	水道メ-タ-	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	19,417	1,288	886	21,592	-	21,592
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	19,417	1,288	886	21,592	-	21,592
営業利益又は営業損失( )	738	46	73	765	(152)	612

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	工作機械	水道メ-タ-	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	4,848	1,133	507	6,489	-	6,489
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	4,848	1,133	507	6,489	-	6,489
営業損失( )	2,820	100	103	3,024	(97)	3,121

(所在地別セグメント情報)

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米国	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	4,301	784	5,085	-	5,085
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,431	2	1,434	(1,434)	-
計	5,732	787	6,520	(1,434)	5,085
営業利益又は営業損失( )	110	4	114	(611)	496

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米国	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	1,727	756	2,484	-	2,484
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	423	33	456	(456)	-
計	2,150	790	2,940	(456)	2,484
営業損失( )	1,059	43	1,103	123	980

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米国	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	17,605	3,986	21,592	-	21,592
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,717	3	4,721	(4,721)	-
計	22,323	3,990	26,313	(4,721)	21,592
営業利益	1,568	8	1,576	(964)	612

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	米国	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	5,129	1,360	6,489	-	6,489
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	865	35	900	(900)	-
計	5,994	1,396	7,390	(900)	6,489
営業損失( )	2,964	225	3,190	68	3,121

(海外売上高)

前第3四半期連結会計期間(自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高	789	874	135	1,799
連結売上高	-	-	-	5,085
連結売上高に占める海外 売上高の割合(%)	15.5	17.2	2.7	35.4

当第3四半期連結会計期間(自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高	757	318	156	1,232
連結売上高	-	-	-	2,484
連結売上高に占める海外 売上高の割合(%)	30.5	12.8	6.3	49.6

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高	4,023	2,375	2,059	8,457
連結売上高	-	-	-	21,592
連結売上高に占める海外 売上高の割合(%)	18.6	11.0	9.6	39.2

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	アジア	その他の地域	計
海外売上高	1,360	557	365	2,282
連結売上高	-	-	-	6,489
連結売上高に占める海外 売上高の割合(%)	21.0	8.6	5.6	35.2

(6)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。